

全国交流集会アピール

昨年12月6日、秘密法は、数の横暴をもって成立してしまいました。しかし、その日、国会周辺で、全国各地で、秘密法反対の声を上げていた市民は、「決して諦めない、政府が秘密法を濫用することを許さない、必ず廃止に追い込む」という強い決意を固めました。

それから4ヶ月。

秘密法廃止！の声は、全国に広がっています。

地方議会からの秘密法に関する意見書は、“成立後”に限っても160近く出されています。そのうち明確に廃止・撤廃・凍結・抜本的修正を求めるものが4分の3に上ります。民意は秘密法を受け入れてはいないのです。

各地でわき起こった「秘密法反対！」の動きを繋げようと、昨年末、「秘密法に反対する全国ネットワーク」結成を呼びかけ、それに呼応して結集した団体は、現在26都道府県・55団体となりました。連携して各地での「12月6日を忘れない！秘密法をLOCK！全国一斉6の日行動（ロックアクション）」などに取り組んでいます。

そして、本日、「秘密法に反対する全国ネットワーク」は、ここ名古屋に26団体160名が集まって、初めての全国交流集会を開きました。

討論と交歓を深めて、私たちは、一層の確信をもちました。支持政党も運動経験も異なり、世代も運動のスタイルも違う広範な人々が、自律性・自主性を大事にしながら手を繋いでいくこの運動は、ますます広がり、大きな輪となって、必ずや成功することでしょう。なぜなら、この運動のあり方こそが、国民の目・耳・口を塞ぎ民主主義を圧殺する秘密法を、根底から打ち砕いていくことに他ならないからです。

私たちは、すべての人々に呼びかけます。

全国津々浦々で、声を上げましょう。声を繋ぎ、輪をつくりましょう。

秘密法をロックし、廃止する運動を、ともに闘いましょう。

2014年4月6日

秘密法に反対する全国ネットワーク

第1回全国交流集会 参加者一同